

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2020-2021



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長：由上時善 幹事：木田昌宏 会報委員長：清水大吾

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1787回例会 令和2年10月26日
 今週の歌 「見上げてごらん夜の星を」
 卓話 「生涯現役でいるための秘訣」
 鍼灸師・看護師（吹田RAC OG）
 勢井 華子様

前回の記録

 会長挨拶 由上会長

今日は簡ガバナーがお見えです。どうもありがとうございます。

簡ガバナーは第2組でガバナー補佐もして頂いていたため皆様にはお馴染みです。ガバナー補佐の時はタバコを吸っておられました但现在も吸っておられますが公式訪問時は禁煙されています。

さて、先週「日本のロータリー100周年」の切手を回覧しました。

東京ロータリークラブが発足して100年の記念切手です。

日本のロータリーの誕生は1918年1月、米山は、目賀田種太郎男爵を団長とする財政調査団に加わって渡米。テキサス州ダラスでダラスロータリークラブ会員の福島喜三次（きそじ）に会い、初めてロータリー運動に接し、大いに心を動かされます。福島は日本人で最初のロータリアンです。

帰国後、米山は2年余、ロータリー精神と組織の研究に努めました。

1920年10月20日に東京ロータリークラブ誕生、会長は米山、幹事は福島。

1922年11月17日に大阪ロータリークラブ誕生、幹事は福島。

1923年9月1日に関東大震災が発生します。

次回の例会

第1788回例会 令和2年11月9日
 今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」
 卓話 「ロータリー財団について」
 ロータリー財団委員会 堀 豊委員長

この大震災で大阪ロータリークラブの幹事をしていた福島が行動を起こします。

大阪ロータリーは物資を箱根へ運んだり、船で東京湾に物資を運びます。

又、彼はクラブ幹事として、世界の各クラブからの救援物資を東京へ輸送するなど、大活躍しました。

義援金は1920年当時の価格で3億円が集まり、その資金で東京ロータリークラブが救援活動に動きます。

ロータリークラブなんて全く知られていなかった日本でこの救援活動がきっかけとなりロータリーが発展していくのです。

ピンチはチャンスと言うお話です。

当クラブのテーマはハッピーロータリー、そのためにはリスクマネジメントと言ってきました。コロナ禍の危機である今はチャンスとも言えるのです。

さあ、何をするか、皆さん何をしますか？ 難しいですね。考えて下さい。

 ゲスト紹介

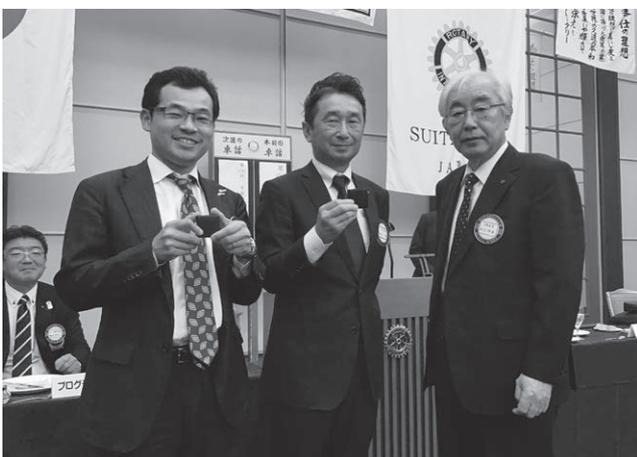
親睦活動委員会 清水(良)委員長

本日のお客はガバナー公式訪問として2020-21年度国際ロータリー第2660地区ガバナー簡 仁一様、地区代表幹事の吉田政雄様、地区幹事の前田要之助様、地区直前ガバナー補佐の古城紀雄様にお越し頂いております。簡ガバナーにおかれましては本日の卓話宜しくお願い致します。

- ・2020-21年度ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) ご入会のお礼と襟ピン、認証状が届いておりますので、本日お越しの簡ガバナーより瀬川昇会員へお渡しいたします。



- ・ロータリー財団寄付者認証品が届きましたので、贈呈します。
MPHF+3：田中会員 井伊会員 青木会員
PHF：坂本会員 仁科会員



- ・本日例会後に選考委員会があります。パスト会長の方はご参集下さい。

来週例会後に理事会があります。

- ・地区大会のご案内をBOXに入れました。
今年度は、グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）にて12月12日(土)のみ1日開催となりました。当日参加できない方の為に本会議のライブ配信を実施します。参加される方は地区内ロータリアン限定、又登録料、名札は無しで、晩餐会、友愛の広場は中止です。出席証明書は地区大会パンフレットに掲載予定です。
- ・11月度例会の出欠確認表を回覧しました回答よろしくをお願いします。(メールにおいても回答いただけます。)

ニコニコ箱

塚脇SAA

- 紙谷会員 ニコニコできてませんでしたので、まとめてします。
- 瀧川会員 寒くなりました。
- 由上会長 簡ガバナーをお迎えして。
- 木田幹事 簡ガバナーをお迎えして。
- 村井会員 青木先生ありがとうございます御座居ます。
- 木下会員 本日は簡ガバナー、吉田代表幹事、前田地区幹事、古城直前ガバナー補佐、本日はよろしくお願ひ致します。土曜日の地区国際奉仕委員長会議を成功裡におわれました。ありがとうございます。
- 新井会員 簡ガバナーご苦労さまです。
- 小川会員 ガバナー公式訪問を迎えて。
- 河邊会員 簡ガバナー本日はお疲れ様です。
- 尾家会員 簡ガバナーをお迎えして。
- 井伊会員 簡ガバナーをお迎えして！
- 青木会員 簡ガバナーをお迎えして。
- 杵本会員 簡ガバナーをお迎えして！
- 榎原会員 簡ガバナーをお迎えして！
- 西村会員 簡ガバナーをおむかえして。
- 仁科会員 簡ガバナーをお迎えして。
- 近藤会員 簡ガバナーをおむかえして。
- 清水(大)会員 簡ガバナーをお迎えして！
- 橋本(幸)会員 ガバナーをお迎えして。

本日のニコニコ箱	66,000円
累計のニコニコ箱	430,000円
累計ニコニコB	1,500円

出席報告 出席委員会 村井委員長

- 会員数 46名 出席会員数 43名
- 来客 4名 本日の出席率 97.73%
- 10月5日の出席率（メーキャップ含む）100%

ロータリー財団委員会 堀委員長

本日、清水(大)会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。



ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2660地区ガバナー

簡 仁一様 (茨木RC)



ホルガー・クナークRI会長テーマ

「Rotary Opens Opportunities」～ロータリーは機会の扉を開く～

クナーク会長は、このテーマについて、ロータリーがクラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待である」という思いを込めた、と語っておられます。

「奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーである」と力説され、「ロータリーは、リーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる」とも述べられました。

そのうえで、「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」と強調さ

れました。

このRI会長のテーマに基づき、2020-21年度第2660地区の年次目標を6項目掲げました。

1. 会員基盤の強化

年代、職業、男女の別いずれにおいても、多様な会員を受け入れる柔軟性と、ロータリーの基本的な価値観を再認識し、クラブのあり方を方向づける「クラブビジョン」を作成しましょう。問題意識を共有し、会員の退会を防ぐ姿勢を、だれもが持ち続ける必要があります。

2. ポリオの根絶

現在、ポリオウイルス株の2型、3型は根絶され、あとは1型だけです。日本時間8月26日に、WHOが、アフリカでポリオが根絶されたと宣言しました。これにより、ポリオの常在国は、アフガニスタンとパキスタンの2か国だけとなりました。ポリオの発症がどこかで起きている限り、感染の危険は世界中の子どもに及ぶこととなります。世界中で根絶されるまで活動を続けていきましょう。

3. 青少年の活動を支援

未来を担う若い世代を支援し、リーダーを育てることは、ロータリアンの使命です。当地区は、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ、米山奨学生、ロータリー学友などの青少年プログラムに積極的に取り組んでいます。ロータリアンと青少年がともに活動できる奉仕の機会を、さらに作っていきましょう。

4. ロータリー財団活動の推進

ロータリー財団は、ロータリーの奉仕プロジェクトを支える柱です。年次基金は、3年後の奉仕活動の資源となり、恒久基金は将来のロータリー活動を担保し、ポリオ基金はウイルスとの闘いの象徴です。ご理解いただき、ご協力をよろしくお願いします。



5. 米山記念奨学会活動の推進

日本と海外との懸け橋となる米山奨学生の支援をお願いします。4月から継続を含めて、49名の米山奨学生が、皆さんのクラブでお世話になっております。未来を担う若い力を応援してください。

6. IT化の推進と公共イメージの向上

IT化は避けては通れません。My Rotaryの登録、クラブセントラルの活用をぜひ、よろしく申し上げます。ロータリーについて知ってもらうための一番の広告塔は、ロータリアン自身です。会員以外の人にも、ロータリーに親んでもらう機会をつくっていきましょう。

私は、地区スローガンを決定するにあたって、3つのことを考えました。

① 基本の再認識を

ロータリーは変わったのか、という声をよく耳にしますが、私はそうは思いません。2019年-20年度の新しい標準ロータリークラブ定款は、表現が多少異なっているとはいえ、基本となる考え方は従来と同じです。それは、すなわち、四つのテスト、超我の奉仕、中核的価値観といったロータリーの価値観です。

そして、ロータリーは、こうした価値観を共有する人たちの集まりであり、だからこそ、確かな信頼関係が築かれているのです。今こそ、ロータリーの基本を再認識しましょう。

② 誇りと自信を持って

ロータリーで、私は、多くの尊敬できる先輩の皆さん、多くの信頼できる友人を得ることができました。一人ではなかなかできない奉仕活動に取り組むことができ、その活動を通して、大きな感動を得ることができました。

こうした素晴らしい集まりの会員であることに改めて意識を向け、ロータリアンとしての誇りと自信を、皆さんに持っていただきたいと思います。

③ 未来をつくる

時代に対応する多様性、柔軟性、適応力がなければ、ロータリーの未来を創っていくことはできません。例えば、SF映画のように、過去に戻って、今を変えることはできないのです。

しかし、未来は、私たちの手の中にあります。私たちが、未来をつくっていくことができるのです。

私は、こう呼びかけたいと思います。

ロータリーの基本を再認識してください。

ロータリアンとしての誇りと自信を持ってください。そして、一緒にロータリーの未来をつくっていきましょう。

そこで、地区スローガンは

「Back to the Basics and Fly to the Future」

(ロータリーの基本に戻って、新しい未来へ)

の意味を込めて

BACK, To the FUTURE

～基本に戻って、未来へ～

とさせていただきます。

これから一年間、クラブの皆さまとともに、基本を見つめ直して考え、歩んでまいりたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。